

③ 新任代表取締役の経歴等

氏名 (生年月日)	主な経歴	所有株式数 (2022年3月31日現在)
角裕一 (1989年10月6日)	2003年4月 株式会社セントメディア(現 株式会社ウィルオブ・ワーク) 入社 2006年4月 株式会社ウィルホールディングス(現 当社) 入社 2009年4月 株式会社セントメディアフィールドエージェンツ(現 株式会社ウィルオブ・ワーク) 入社 2014年4月 同社 営業本部長 2016年4月 同社 取締役就任 2018年7月 当社 執行役員 人事本部長 2019年6月 株式会社セントメディア(現 株式会社ウィルオブ・ワーク) 取締役就任 2021年4月 株式会社ウィルオブ・ワーク・コンストラクション 代表取締役就任(現任) 2022年6月 当社 取締役就任(現任)	27,900株

総合人材サービスのウィルグループは2023年6月開催予定の定時株主総会の終結後、新社長に同社取締役兼ウィルオブ・ワークストラクシオン代表取締役の角裕一氏が昇格する人事を決めた。社

長交代は2016年以来7年ぶりで大原茂社長は退任する。これに伴い4月1日より同グループのウィルオブ・ワークの新社長に村上秀夫氏、ウィルオブ・ワークストラクシオンの新社長に田中謙氏が就任する。

同グループは今回の異動の理由を2023年5月公表予定の新中期経営計画(2024年3月期から2026年3月期)を新経営体制のもとで行うためとしている。角氏は42歳。2003年にセントメディア(現ウィルオブ・ワーク)に入社。営業本部長を経て2016年、同社取締役に就任。その後、ウィルグループ人事本部長として社内体制強化を推進。2021年4月、ウィルオブ・ワークストラクシオン代表取締役に就任(現任)。

業界企業

ウィルグループが7年ぶりに社長交代、新社長に角裕一氏が昇格

で、『type』が転職を考える様々なタイプの人に寄り添い、「ぴったりの仕事」タイプな仕事に出会える転職サイトであるという認知拡大をより一層強化していく。

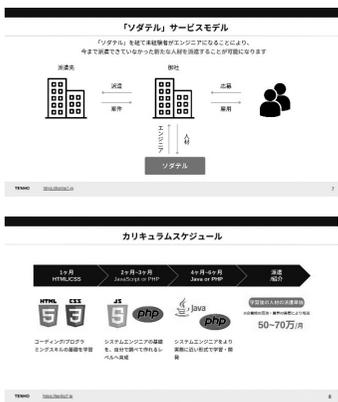
本誌にホットラインで届けられたニュース等を中心に紹介!

業界企業

エンジニア育成の研修アウトソーシング サービスがローンチ

少子高齢化や労働人口の減少を背景に、エンジニア不足が喫緊の社会的課題となっている。派遣会社やSES企業は売り上げを維持することが難しい現状が続いている。

2022年8月に設立されたTENHO(東京都渋谷区、新堀光樹代表取締役社長)は、派遣できる人材にまでエンジニアを育成するプログラム「ソダテル」をローンチした。



同プログラムは、派遣会社やSES企業に代わり、IT未経験者

を半年間でエンジニアに育成し紹介するサービス。現在の派遣会社やSES企業が抱えている課題を解決するために開発された。

同社はソダテルを通じてIT未経験者を求められるスキルのある

業界企業

イメージキャラクターにオードリーのコンビ! 『type』が転職サイトの認知をさらに強化へ

キャリアデザインセンター(以下CDC、東京都港区、多田弘實代表取締役社長兼会長)が運営する総合転職サイト『type』は、2018年よりイメージキャラクターとして起用しているオードリーの春日俊彰さんに加え、コンビである若林正恭さんも新イメージキャラクターとして追加起用することになった。『type』は一つ上を目指す人の転職サイトとして、豊富な求人検索軸、AIによる最適な求人提案、面接確約な

どがついた特別なスカウトが届くサービスなど、様々な機能を搭載している。

オードリーの2人は、お笑い芸人に留まらず、スポーツやMC、俳優など様々な分野で活躍している。それぞれの個性を活かし、仕事に前向きに取り組む姿勢、たまにしくじりながらもトライを続けるたくましさなどで老若男女問わず非常に高い支持を集めている。まったくタイプが違う2人をイメージキャラクターに迎えること

業界企業

パーソルテンプスタッフの金融教育サービス、派遣先にも提供を開始

「人生100年時代」、社会保障制度に対する不安、金利の低迷や物価上昇など経済的な不安要素も加わり、自助努力による資産形成ニーズが高まっている。確定拠出年金、少額投資非課税制度(NISA)や個人型確定拠出年金(iDeCo)など資産形成に関する仕組みにもさまざまな変化が起きている。これらの情報提供や行動支援を企業に求める声も増加傾向にあるが、担当部門だけで対応するのは困難だ。

こうした背景からパーソルテンプスタッフ(東京都渋谷区、木村和成代表取締役社長)は、金融教育サービス「Finansta(フィナンスタ)」(フィナンスタ)の法人向けの提供を開始した。

同社は、このサービスを2019年7月よりスタート。金融業務

未経験者の派遣スタッフを対象に、ファイナンシャルプランナー(FP)や証券外務員など資格取得支援を行ってきた。今回、会社が培ってきた金融関連のノウハウを活かし、従業員やその家族のライフプランのデザインをサポートする法人向け(派遣先など)サービスの提供を開始する。

同社は金融リテラシー教育と企業や従業員に寄り添った支援を通じて、経済的な不安を解消し、社会的、身体的、精神的な健康とあわせて、経済的な健全性を確保することを目指すという。同サービスは法人企業の希望や悩みをヒアリングし、オーダーメイドでプランを作成。主な内容として確定拠出年金(DC)継続投資教育・マネーセミナーや年代別・世帯別ライフプラン動画コンテンツ制作に加え、お金のコンシェルジュ(FP個別相談)がラインナップされている。



パーソルテンプスタッフの金融教育サービス

を開始した。

同社は、このサービスを2019年7月よりスタート。金融業務